

ネイティブ微生物コレステロールエステラーゼ

Cat. No. DIA-135

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 ステロ―ルエステラ―ゼは、加水分解酵素のファミリ―に属し、特にカルボン酸エステル結合

に作用するものです。この酵素クラスの系統名はステリルエステルアシルヒドロラーゼです。

この酵素は胆汁酸の生合成に関与しています。

用途 この酵素は、臨床分析においてコレステロールオキシダーゼと結合することで、総コレステ

ロールの酵素的測定に役立ちます。

別名 コレステロールエステラーゼ; コレステリルエステル合成酵素; トリテルペノールエステラー

ゼ; コレステリルエステラーゼ; コレステリルエステル加水分解酵素; ステロールエステル加水分解酵素; コレステロールエステル加水分解酵素; コレステラーゼ; アシルコレステロールリ

パーゼ; EC 3.1.1.13; ステロールエステラーゼ

製品情報

由来 微生物

外□ 淡褐色の非晶質粉末、凍結乾燥された

EC番号 EC 3.1.1.13

CAS登□番号 9026-00-0

活性 グレード**III 5.0U/mg-**固体以上

混入物 カタラーゼ 1.0×10⁻²%

pH安定性 pH 5.5-10.0 (25°C, 20時間)

最適pH 6

熱安定性 40°C未□ (pH 7.0、15分)

最適温度 40°C

 $5.7 \times 10^{-5} M (リノレート) 、7.2 \times 10^{-5} M (オレート)$

阻害剤 Hg++、Cu++

安定化剤 Mg++、牛血清アルブミン

保管・発送情報

安定性 -20°Cで保管してください